



株式会社 勝村建設工業

2022年度 環境経営レポート

(対象期間:2022年5月1日~2023年4月30日)



発行日2023年6月11日
発行責任者 勝村俊夫

目 次

項 目	ページ
環境経営方針	2
組織の概要	3
認証・登録の対象組織・活動	3
環境経営組織図及び役割・責任・権限	4
主な環境負荷の実績	5
環境経営目標及びその実績	5
環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組	5
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟等の有無	8
緊急事態対応の試行・訓練	8
代表者による全体の評価と見直し・指示	9

株式会社勝村建設工業

環境経営方針

環境理念

当社は、地球規模での環境保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、事業活動において、環境に配慮した循環型社会の構築に貢献します。

行動指針

当社は、滋賀県内の地域を中心とした建設工事の事業を行っています。この事業活動における『環境への影響を理解し、環境経営を優先課題と位置づけて、従業員と協力し、EA21環境経営システムを構築運用し、継続的改善と汚染の予防に努め、以下の事項について自主的、積極的に取り組みます。

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 環境経営目標を定め、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
3. 当社は、次の環境活動を計画的に取組み実施します。
 - ☆ 事務所での電気使用量及び建設事業での燃料使用量を減し、CO₂の排出量を削減します。
 - ☆ 建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進し、廃棄物を削減します。
 - ☆ 建設現場から排水する水の汚染、汚濁を防止し、事業所での節水に努め、水の使用量を削減します。
 - ☆ 環境に配慮した施工を推進します。
 - ☆ 環境活動の社会貢献を推進します。
4. この環境経営方針は全従業員に周知、徹底します。

制定日：2013年8月29日

改定日：2022年4月1日

株式会社勝村建設工業

代表取締役 勝村俊夫

□組織の概要

更新日：2023年4月30日

- (1) 名称及び代表者名
株式会社 勝村建設工業
代表取締役 勝村 俊夫
- (2) 所在地
本社 〒520 - 2141 滋賀県大津市大江三丁目16-7
資材置場 〒520 - 2141 滋賀県大津市大江六丁目3
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
環境管理責任者：工事部 勝村 尚太
連絡担当者：工事部 勝村 尚太
連絡先：TEL：077-545-0225 FAX：077-545-3036
- (4) 事業活動の内容
滋賀県知事許可：土木工事業、とび・土工工事業、管工事業
、鋼構造物工事業、舗装工事業、水道施設工事業
- (5) 事業の規模
・売上高 743百万円（2022年度）
・従業員数 12人（2023年4月30日現在）

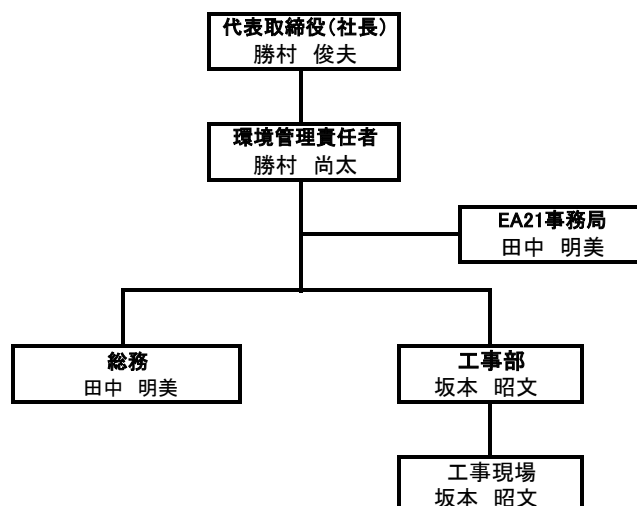
(6) 事業組織

	面積: m ²
事務所床面積	330
資機材置場面積	1000
倉庫床面積	120
駐車場面積	100
従業員(人)	12

従業員数は毎年度5月1日現在の従業員数です

□認証・登録の対象組織・活動

- 登録組織名：株式会社 勝村建設工業
- 対象事業所：本社、資材置場
- 活動：特定建設業 土木一式工事 建築一式工事



	役割・責任・権限
代表取締役(社長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
EA21事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境関連の内部コミュニケーションの運営管理 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付) ・環境活動実績の確認・全体評価
各部門長 工事現場代理人 現場責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告(負荷報告) ・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2020年度	2021年度	2022年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	41,237	49,082	42,761
二酸化炭素排出量原単位	kg-CO ₂ /百万円	74	75	58
産業廃棄物排出量	t	1,177	81	67
水使用量	m ³	649	693	692
売上高	百万円	560	657	743

※2020～2023年度の二酸化炭素排出係数： 0.334 kg-CO₂/kWh (関西電力の2018年度の調整後係数)

※化学物質の取扱いはありません

※当社は毎年5月1日から翌年4月30日までが事業年度及び環境活動期間です

※二酸化炭素の排出量には目標に掲げていない都市ガスの使用量 (2,452kg-CO₂) が含まれている。

□環境経営目標及びその実績

項目	年度	2021年度			評価	2022年度	
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電気使用量削減	kg-CO ₂	6,851	6,783	7,280	×	6,714	6,646
	kWh	20,513	20,308	21,795	×	20,103	19,898
	基準年度比	100%	99%	106%		98%	97%
燃料削減 (自動車・建設機械)	kg-CO ₂	40,408	40,004	30,197	○	39,600	39,196
	ガソリン (L)	16,406	16,242	13,016	○	16,078	15,913
	基準年度比	100%	99%	79%		98%	97%
	kg-CO ₂	2,347	2,323	776	○	2,300	2,276
灯油使用量削減	kg-CO ₂	1,823	1,804	2,057	×	1,786	1,768
	灯油 (L)	732	725	826	×	717	710
	基準年度比	100%	99%	113%		98%	97%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	49,082	48,591	40,309	○	48,100	47,609
産業廃棄物のリサイクル率向上	排出量 (t)	81.36	—	66.80		—	—
	リサイクル率 (%)	100%	80%	100%	○	80%	80%
事務所使用水の削減	m ³	693	686	692	○	679	672
	基準年度比	100%	99%	100%		98%	97%
環境に配慮した施工 (全工事)	行動目標(次項による)						

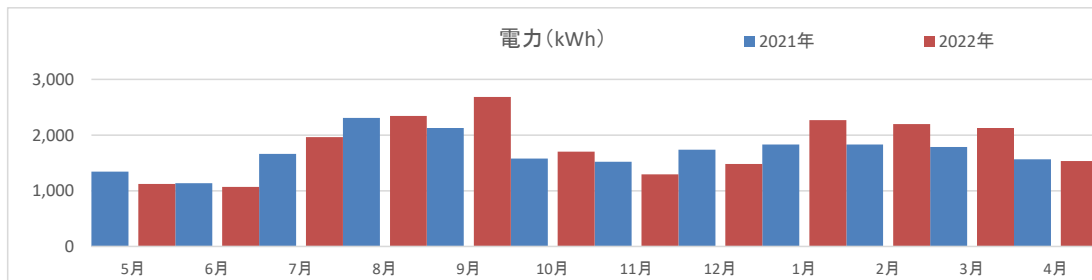
※電力の排出は関西電力2018年度調整後排出係数0.334kg-CO₂/kWhを使用。

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組

数値目標：○達成 ×未達成

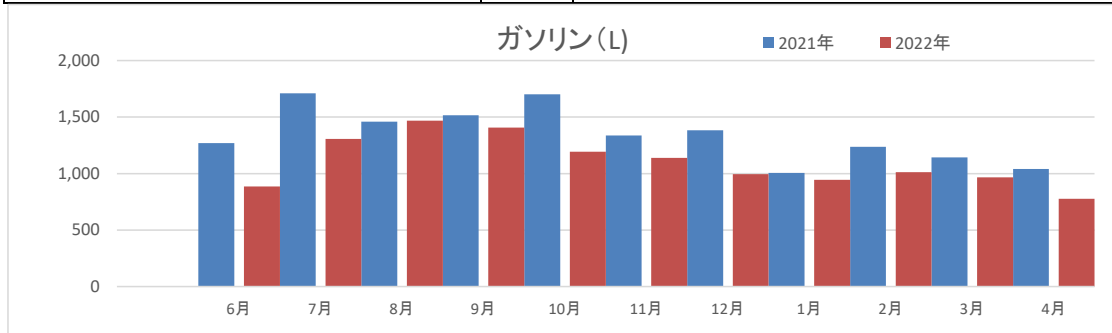
活動：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
電気使用量削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	コロナ対策で窓を開けてエアコン使用などで目標未達となったが、今後も社員全員の節電意識を高め、節電に努める。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・機械設備・OA機器などのスイッチオフ	○	

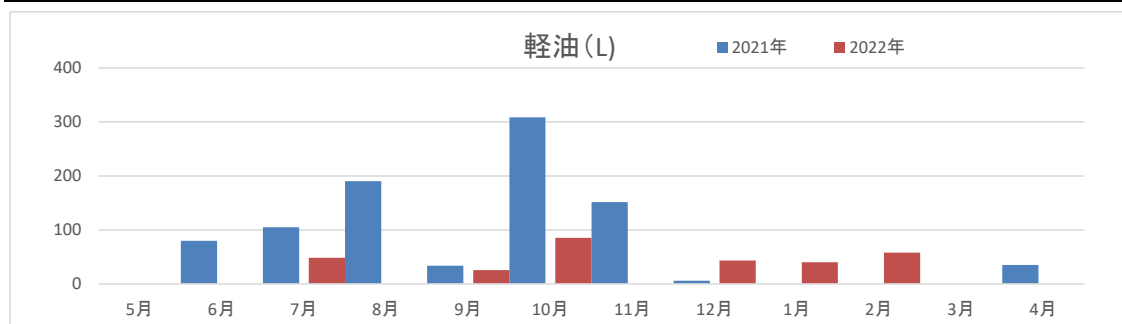


	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2021年	1,345	1,134	1,664	2,310	2,125	1,578	1,521	1,738	1,830	1,830	1,784	1,563
2022年	1,123	1,071	1,961	2,345	2,685	1,704	1,297	1,483	2,268	2,197	2,125	1,536

燃料削減(自動車・建設機械)		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		○	ハイブリット車の購入及び全員のエコドライブの意識を高めガソリンの使用量を減らすことができた。
・暖機運転・アイドリングストップ		○	
・エコドライブの励行		○	
・建設重機の環境に配慮した稼働		○	

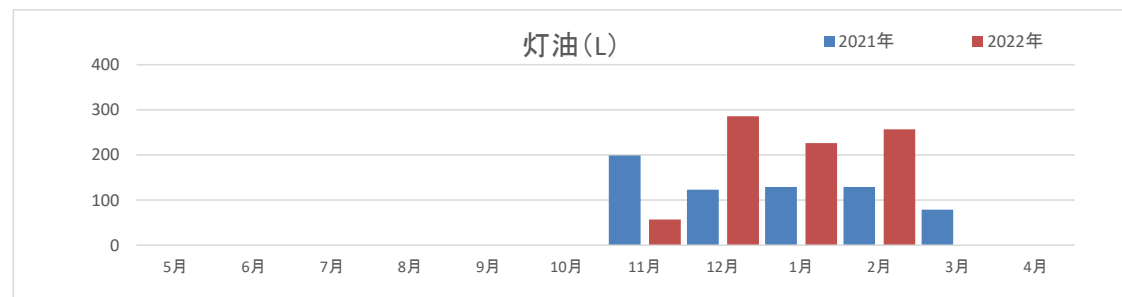


	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2021年	1,604	1,270	1,711	1,460	1,517	1,701	1,337	1,382	1,005	1,236	1,142	1,041
2022年	925	885	1,306	1,468	1,407	1,194	1,139	994	945	1,011	966	777



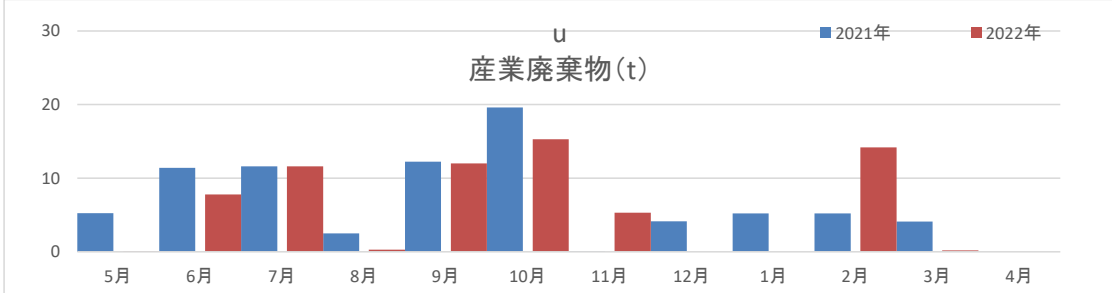
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2021年	0	80	105	190	34	309	151	6	0	0	0	35
2022年	0	0	48	0	26	85	0	43	40	58	0	0

灯油使用量削減		達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標		×	建設現場で事務所設置の工事があり目標未達となった。意識して削減に努めたい。
・ストーブの温度管理 (冬季20℃±1℃)		○	
・重ね着		○	



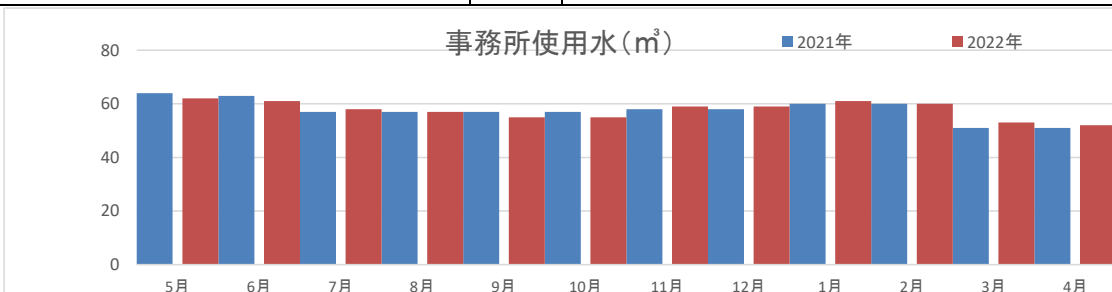
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2021年	0	0	0	0	0	0	199	123	129	129	79	0
2022年	0	0	0	0	0	0	57	286	226	257	0	0

産業廃棄物のリサイクル率向上	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	0%	今後も全員で産業廃棄物の分別を徹底して行きたい。
・廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底する。	○	
・無駄な資機材を購入しない	○	
・使用済みコピー用紙を再利用する。	○	



	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2021年	5	11	12	3	12	20	0	4	5	5	4	0
2022年	0	8	12	0	12	15	5	0	0	14	0	0

事務所使用水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	全員に節水を指導して、こまめに止水をし節水に努めた。
・洗車の水使用量を減らす。	○	
・水を流しながらの洗い物はしない。	○	



	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
2021年	64	63	57	57	57	57	58	58	60	60	51	51
2022年	62	61	58	57	55	55	59	59	61	60	53	52

環境に配慮した施工(全工事)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・低騒音・低振動型重機の使用	○	環境配慮型建設機械を全工事で使用した。又、濁水、油流出の監視を全工事で実施した。
・排ガス規制適合車の使用	○	
・環境配慮施工の維持	○	
・濁水発生防止	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無


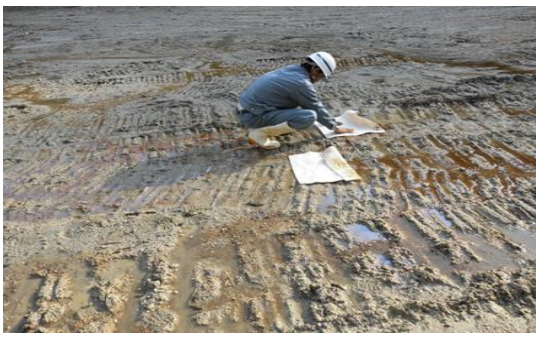
法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出
自動車リサイクル法	廃自動車のリサイクル券
家電リサイクル法	家電リサイクル券
大気汚染防止法	対象特定工事の届出、規制値の遵守、特定粉じん作業
建設リサイクル法	特定建設資材の分別解体等による再資源化
資源有効利用法	対象物品のリサイクル
騒音規制法	対象特定建設作業の届出、対象特定施設の届出、規制値の遵守
振動規制法	対象特定建設作業の届出、対象特定施設の届出、規制値の遵守
水質汚濁防止法	事故時の報告
消防法（危険物）	危険物の保管、届出
フロン排出抑制法	第1種特定製品の定期点検、簡易点検
地域ごみ出しルール	一般廃棄物の分別、収集、排出

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定:1	
■実施日： 2022年6月10日	■実施場所 資材置場
■参加者： 3名	
■実施内容： <input type="checkbox"/> 通報訓練 <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 避難訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 油流出防止訓練 現場内で重機からの油漏れなどの緊急事態が発生した場合の対処訓練を実施	
■評価： 迅速に対処することができた。 現場にはオイル吸着シートの常備が必須	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
■実施状況の様子	
	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2023年6月1日

取組の成果としては特に問題はないと思います。引き続き燃料の二酸化炭素排出量の削減、節電、節水活動を継続していきたいと思います。

今後も社員全員で協力し合い改善、創意工夫を推し進め積極的に環境負荷の低減と保全に取り組んでいきます。
2021年度に環境経営計画を変更しており、環境経営方針、環境経営目標・計画、実施体制の変更は必要ありません。

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
実施体制他	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり